

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 2 件の IaaS・PaaS サービス並びに 2 件の ASP・SaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、其々「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示」並びに「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。これまでに認定したサービスの総数は 192 件（135 事業者）となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ IaaS・PaaS 新規申請：2 件（2 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	Hoster-JP エンタープライズクラウド	株式会社 Hoster-JP	高可用性仮想サーバ、専用物理サーバ、超高速ストレージ、広帯域ネットワークなどを用途に応じ組み合わせて使用することができる企業向けクラウドサービス
2	FOCUS スパコン	公益財団法人計算科学振興財団	産学連携研究や実践的企業技術者育成の推進を目的に整備された産業界専用公的スーパーコンピュータに商用アプリ、無償アプリ、自社開発アプリ等を導入してインターネット経由で使用できるサービス

■ ASP・SaaS 新規申請：2 件（2 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	おまかせファイルサーバー	株式会社クロスパワー	ユーザ権限に応じアクセス制御可能な共有フォルダ機能、ユーザ ID を持たないユーザに対する Web 公開機能、受取フォルダ機能やセキュリティ監査用アクセスログの取得機能などを提供するファイル管理サービス
2	K-engine サービス	株式会社 K-engine	CAD 図面や建築資材の仕様を投入するだけで住宅一棟分の原価積算ができる自動見積りや施主向け見積り、実行予算、工程表作成機能、顧客ニーズ確認やプラン提案の営業支援機能等を提供する住宅建築会社向けサービス

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

(ご参考)

経 緯 :

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先 :

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話 : 03-6662-6854 FAX : 03-6662-6347 Mail : btr-oujufj@fmmc.or.jp

財団ホームページ <http://www.fmmc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト <http://www.fmmc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人
「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」(ASPIC) に委託しています。